



AFTER コロナの予測

KURODA International Foundation

Takeshi Kuroda

コロナの現実、新しい技術システムにおける社会転換を背後に有する。他方においては、弱者の切り捨てと、国家財政の悪化である。これらは完全な社会システムの転換を与えたと考える。

そのため、アフターコロナにおいて、政治の選択が、大きく問われ、世界の現実を与えると考える。

また、新しい技術文明の存在は否定できない。そのトレンドは、人々の憧憬を有するのである。

先進国における新しいライフスタイルを途上国は持たないのであり、世界の先端トレンドは他方で、世界を支配するのである。

世界のスーパーエリートが有する、自己基準は、新しい世界の支配を与えるのである。これらが現実であり、世界の2分化を予測させる。先端性と優位性への追随とそれへの落伍である。これらは明らかな国家の振り分けである。

これら絶対的な現実へ人々が対峙したとき、どのような世界が与えられるかは予測できない。これらは新しい王たちが、新しい世界を行うのである。宇宙への参加など、新しい現実、否定できないのである。

そのため国家構築において、これら基準における自己を求め、世界との対等性を構築することが生き残りの手段である。